

36 ストローアーチェリー



扱う自然事象	ゴム
材料	空き缶1本、油粘土、輪ゴム1本、 細いストロー（直径4.5mm）3本、 太いストロー（直径6mm）1本
用具	きり、はさみ、セロハンテープ
つくり方	(1) 空き缶に向き合うように穴をあける。 (2) (1)であけた穴に、太いストローをさして、空き缶より4cm程度長めに切る。 (3) ストローの片側に切り込みを入れ、空き缶にセロハンテープでとめる。 (4) 空き缶に輪ゴムをかける。 (5) 細いストローの片側に三角の切り込みを入れ、反対側に丸めた油粘土をつける。
遊び方	・細いストローを太いストローにさし、輪ゴムを細いストローの切り込みに引っかける。空き缶を片手で持ち、細いストローを手前に引っ張り、手を放す。

材料の手に入りやすさ 難

つくりやすさ 難

製作時の工夫

- ・材料を変える。（ペットボトル、トイレットペーパーのしんなど）
- ・細いストローの長さを変える。
- ・油粘土の大きさを変える。
- ・輪ゴムの太さや長さを変える。
- ・輪ゴムを2重、3重にする。

遊び方の工夫

- ・輪ゴムを引っ張る強さを変える。
- ・的に当てるゲームをする。
- ・的までの距離を変える。
- ・的の大きさや重さを変える。
- ・遠くに飛ばすゲームをする。
- ・高く飛ばすゲームをする。
- ・ストローをキャッチするゲームをする。

予想される子どもの気付き

- ・強く引っ張るとよく飛ぶよ。
- ・ゴムを引っ張るには力があるね。
- ・輪ゴムを2重、3重にすると、ゴムの力が強くなるよ。
- ・粘土が小さいほうが、遠くに飛ぶよ。
- ・粘土が大きいと、すぐ下に落ちるよ。
- ・的までの距離が遠いと的を倒すのが難しいよ。
- ・的が重いと倒れにくいよ。

製作時間の目安 20分

参考文献

- 1) 平成17年度用教科書、『みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ下』, 学校図書, 2004年, p.38